

地域交流・文化部会 調査審議状況

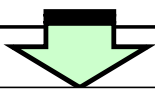
2 「区民が主体となって進める芸術・文化のまちづくり」について

「しんゆり・芸術のまちづくり」に関するヒアリング実施

区内の芸術・文化事業8つについて、その運営実施主体(実行委員会等)に取り組み活動の現状と麻生区で活動する利点、感じている課題、市や区への要望などを伺った。

(ヒアリング先)

麻生音楽祭、あさお芸術のまちコンサート、KAWASAKIしんゆり映画祭、川崎・しんゆり芸術祭、Kirara@アートしんゆり、しんゆり・オリーブ祭、あさお区民祭、あさお福祉まつり



ヒアリング調査結果の取りまとめ (資料2-4参照)

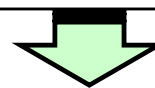
○麻生区で事業を実施することの特徴・利点

- (1) 芸術の力の必要性や感動を共有できる素地がある。
- (2) ボランティア参加者の意識の高さ。
- (3) 周辺イベントとの相乗効果や教育機関との協働が可能な地域特性。
- (4) 継続開催による次世代への継承。
- (5) ハード・ソフトの充実により良質な作品鑑賞が可能。



○今後に向けての課題

- (1) 広報活動 …参加者増加、周知徹底のための手段・方法・タイミングの工夫が必要。ほか
- (2) 連携について …一部イベント間では既に連携の動きあり。周辺施設との連携拡大。ほか
- (3) 施設・設備関連 …練習場所の確保。市民館等施設の音響照明等の設備改良。ほか
- (4) 行政の協力・支援について …市・区における、芸術文化の位置付けの明確化。ほか



3 提言内容の検討、取りまとめ

(提言案)

1 麻生文化会議(仮称)の設置

…各芸術文化活動をつなぐ機能を持った組織の設置により、それぞれの活動情報をつなぐネットワーク窓口として機能し、より実践的な「芸術・文化のまちづくり」の取り組みが期待される。

2 麻生区役所に文化担当官の設置

…地域団体との連携、地域情報の収集・発信、幅広い情報発信や多くの区民がさまざまな方法で芸術・文化を楽しめる体制づくり、を継続的に推進するため、区の文化行政窓口の一本化が必要である。

3 川崎市都市景観条例の見直しと弾力的な運用

…掲示物の掲出や装飾、出店などの制限について、川崎市都市景観条例の見直しや弾力的な運用に向けた話し合いを行う事により、景観の美しさと「にぎわい」が共存する街並みの実現に期待する。

※これまでのヒアリング調査と部会における審議内容を踏まえ、上記を骨子とした提言を最終報告としてまとめていく予定。